

“ぎゅっと”なまち よしだ



Yoshida

広報よしだ

2

2025 No.787

笑顔あふれる門出
新しい時代へ決意



笑顔あふれる門出



新しい時代へ決意

成人の日を前に1月12日、はたちの集いが学習ホールで開かれ、本年度20歳を迎える312人（平成16年生まれ）がはたちの門出を祝いました。式典には、色鮮やかな振り袖や真新しいスーツ

に身を包んだ233人が出席。久しぶりに顔を合わせた同級生と近況を報告しあったり、記念撮影をしたりして再会を喜び、笑顔があふれていました。式の中で田村町長は「これから皆さんが生きていく時代はどのような時代だと受け

止めていますでしょうか。出生数が減少し、超高齢社会を迎えるこの時代を困難であるように思えますが、考え方を変えればこれほどおもしろい時代はないと思います。皆さんの世代は新しい時代をつくる世代です。皆さんに贈り

たい言葉があります。「窮すれば即ち変ず、変ずれば即ち通ず、通ずれば即ち久し」行き詰まりは、変化を生じ、変化は新たな道を創り、新たに通じた道は久しく長く続くという意味です。ピンチはチャンス。皆さんがどんな人生をむかえるかわかりませんが、一生懸命頑張り、環境に適応して新しい時代をつくってくださることを願っています。幸せになってください」とエールを送りました。

名波 智美さん（3年3組担任）
生きていると楽しいこと、うれしいこと、つらいこと、悲しいことたくさんあると思います。どれも皆さんだけの人生です。これまで支えてくれた人たちに感謝しながら、今度は誰かの笑顔のために頑張れる大人になってください。

鈴木 裕さん（3年4組担任）
皆さんは夢を叶えられましたか。夢を叶えた人は素晴らしいと思いますが、叶えられなくても大変なことを乗り越え、今日まで生きてきた自分をほめてほしいです。周りの人への感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張ってください。

四ノ宮 研一さん（3年1組担任）
皆さんとの思い出はたくさんありますが、自分で言ったことをすぐ実行できる3年生であったことを覚えています。皆さんならきっと夢に向かって邁進してくれると思うので、思い切り駆け抜けてください。はたちおめでとうございます。

山本 哲也さん（3年2組担任）
はたちおめでとうございます。20歳となった皆さんですが、まだまだこれからも成長していくと思います。皆さんや先生方と過ごした3年間は私自身も成長させてもらいました。これからの人生、たくさんの人と出会い、成長してほしいです。

恩師からのメッセージ
式典の第2部で恩師から励まし言葉が贈られました。（内は当時の職名）



誓いの言葉
思い返してみれば、コロナ禍の影響で、中学校の卒業式も満足に行えないままそれぞれ道を歩み始めた5年前。その時の非日常的な毎日から得た経験が今の私たちを形作っているのだと思います。
これから先の長い人生では「自律した大人」であることが求められます。社会や集団における自分自身の立場、役割を自覚し、責任を持った行動をとり、周囲の人とのつながりの輪を広げ、社会の一員と呼ばれるにふさわしい人間になりたいと思います。



鈴木 健吾さん（3年6組担任）
私が20歳のとき、教師になると思っていませんでした。人生は何かあるかわからないです。まだ夢が見つからない人もいますが、焦らなくてよいと思います。自分のペースで、誰かと比べずに人生を楽しんでください。

山本 みよ子さん（3年7組担任）
皆さんが15歳の頃はどんな20歳になると想像していましたか。カッコいい大人になれていますか。まだまだ子どもだなと感じている人もいるかもしれません。それぞれ目指す大人に向かって頑張ってください。応援しています。



これから私たちは、それぞれの夢や希望に向かい活動の場を広げていきます。目指している目標は違えど、皆、より良い自分になるため挑戦を続けていきます。その過程では自分のゆく道を見失い、自信を無くしそうになることもあると思います。そのような時には、吉田町で生まれ育ったことを誇りに思い、支えてくれる方々の存在を忘れずに、力強く進んでいきます。まだまだ未熟な私たちですがどうかこれからも温かい目でご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。



曾根 大輝さん（3年8組担任）
コロナ禍による休校がありました。卒業してからの方が皆さんにとって大変だったのではないのでしょうか。皆さんが笑顔でこの場に集まれていることがうれしいです。皆さんには幸せになってほしいし、周りの人を幸せにしてほしいと思います。

新聞 正信さん（級外）
皆さんが卒業するとき、私も定年退職でした。コロナ禍で卒業式が縮小したのは非常に残念でした。教員であった私にとって教える子である皆さんは宝物です。皆さんには長生きしてほしい。見かけたときには声を掛けてくれるとうれしいです。

令和七年一月十二日
はたちの集い参加者代表
大石 凌功



もちつきあんり
望月杏莉
大学生 (片岡)



日々成長できるように努力
していきたい!!

- ①看護師
- ②20年間育ててくれてありがとう。まだまだ未熟だけどここまで大きくなりました!私が選んだ選択肢をいつも全力で応援してくれて、どんな時でも味方でいてくれるからつらい時でも頑張れるよ。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。小さい頃からの夢を叶えるためにこれからも頑張ります!大好き!!



自分の目標に向かって
努力し続けたいです!!

- ①人々の健康を維持・改善するための運動指導をしたい
- ②20年間大切に育ててくれてありがとう。これから少しずつ思返してできるように頑張ります!お家が大好きだからいつも帰省するの楽しみにしてるよ~



いちかわりあ
市川梨愛
大学生 (片岡)



自分自身が決断したことを悔や
まないよう言動をとっていく!!

- ①スポーツクラブ設立
- ②20年間愛情たっぷり育ててくれてありがとう

みずのけんた
水野健太
大学生 (住吉)



おもしろく
大石凌功
大学生 (片岡)



はたちの決意、抱負!!

はたちになった皆さんに
インタビューしました
①将来の夢は?
②家族(親)に一言

自分の夢「目標」を
叶える!!

- ①陸上選手(日本代表)
- ②オリンピック連れて行きます。



たむらりき
田村莉樹
大学生 (住吉)



さまざまな経験を積み、
感性豊かな大人になる!!

- ①オリンピック出場
- ②20年間大切に育ててくれてありがとう。15歳から家を出て悲しい思いや寂しい思いをさせてしまったと思うけど、これからは世界各地に連れて行けるように頑張るのでサポートをよろしくお願いします。

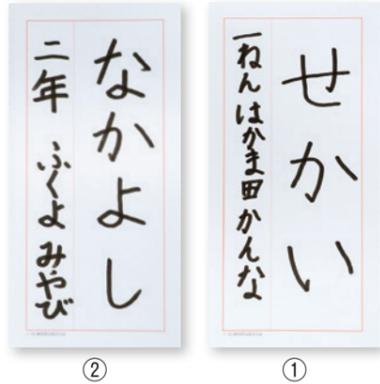
大学卒業まで陸上を
精一杯頑張りたい!!

- ①幸せな人生を送ること
- ②健康に不自由なく育てていただいて感謝しています。立派な大人になれるように頑張ります。

吉田町書き初め展

書き初め189点
力作の中から
入賞作品決定

町内小中学校の児童、生徒から出品された「吉田町書き初め展」の入賞作品が決定しました。1月14日に役場町民ホールで開かれた審査会では、各学校から集まった代表作品189点を、書写担当教諭が1点ずつ審査し、58点の入賞作品（町長賞各学年1点、教育長賞各学年2点、特選31点）を選びました。結果は次の通りです（町長賞・教育長賞のみ掲載、敬称略）。



- | | | | |
|-----------------|-----------------|-------|-----------------|
| 小塩 梓紗 (吉田中1年) ⑦ | 川本 実空 (住吉小6年) ⑥ | 小学生の部 | 袴田 緩菜 (自彊小1年) ① |
| 池田 明奈 (吉田中2年) ⑧ | 増田 梨乃 (中央小5年) ⑤ | | 福世 雅姫 (住吉小2年) ② |
| 杉山 果凛 (吉田中3年) ⑨ | 大石 渚海 (自彊小4年) ④ | | 大石 叶翔 (中央小3年) ③ |



- | | | | |
|-----------------|-----------------|-------|-----------------|
| 小林唯桜里 (吉田中1年) ① | 山崎 明依 (中央小4年) ② | 中学生の部 | 岸端 翠 (住吉小1年) ① |
| 伊藤 逢乃 (吉田中1年) ② | 高橋 好華 (中央小3年) ③ | | 岡田 葉月 (中央小1年) ② |
| 西原 佳穂 (吉田中2年) ③ | 内田 貴彩 (住吉小3年) ④ | | 桑原あゆな (住吉小2年) ③ |
| 勝見 咲礼 (吉田中2年) ④ | 原田 茉奈 (自彊小2年) ⑤ | | 原田 葉月 (中央小1年) ④ |
| 勝見 咲礼 (吉田中2年) ⑤ | 江副 水琴 (中央小5年) ⑥ | | 江副 水琴 (中央小5年) ⑤ |
| 勝見 咲礼 (吉田中2年) ⑥ | 橋本 果歩 (中央小6年) ⑦ | | 橋本 果歩 (中央小6年) ⑥ |
| 勝見 咲礼 (吉田中2年) ⑦ | 八木 涼音 (中央小6年) ⑧ | | 八木 涼音 (中央小6年) ⑦ |



今月の表紙

今月号の表紙は1月12日に
行われたはたちの集いの1
コマ。久しぶりに再会した
色鮮やかな振り袖姿の2人
が学習ホールの玄関前で、
スマホで記念撮影している
様子です。
※関連ページは2～5ページ



特集

はたちの集い
笑顔あふれる門出 新しい時代へ決意 02

Topics 1

吉田町書き初め展
書き初め189点
力作の中から入賞作品決定 07

Topics 2

消防団出初式
地域守る消防団
防火・防災 決意新たに 08

まちからのお知らせ 10

Topics 3

第37回吉田町駅伝大会
雨天の中
タスキリレーで思いつなぐ 14

まちのわだい 16

情報ボックス 18

保健だより 22

としょかんだより 23

かがやく笑顔

Happy Birthday (ハッピーバースデー) 24

消防団出初式
地域を守る消防団
防火・防災
決意新たに



町 消防団の出初め式が1月4日、自彊小学校体育館で開かれました。消防団員123人、消防車両10台が出動し、出席した消防関係者など約80人とともに防火・防災への決意を新たにしました。

人員報告や服装点検の後、場所を屋外に移して訓練礼式や消防操法などを披露。式では長年にわたっての消防団活動に従事した団員に田村町長や杉本幸三消防団長から表彰状などが手渡されました。田村町長は「消防団はこの町の鎮め。町民の皆さんが安心して暮らせるかは、消防団の皆さんの手にかかっている。町民の皆さんから信頼されるよう、決意を新たに、消防団として尽くしてくれることを切に願う」と訓示。杉本団長は団員の日頃の活動をねぎらい、「近年、災害が多数発生する厳しい状況の下、我々消防団は使命達成のために力を合わせ立ち向かっていかなければならない。今後も迅速に職務を遂行できるように日々の訓練に励み、地域の方々に安心感を与えられるよう、より一層の努力と更なる活躍を期待する」と団員たちに呼び掛けました。

表彰された団員の皆さんを紹介します(敬称略)。

日本消防協会会長表彰

▽精績章

本部長 駒澤 優 (本部)

▽勤続章

副団長 小塩章恵 (本部)

静岡県消防協会会長表彰

▽特別功績章(30年以上勤続)

副団長 小塩章恵 (本部)

▽功績章(25年以上勤続)

本部長 浅井 誠 (本部)

本部長 坂本明久 (本部)

▽特別功労章(20年以上勤続)

本部長 水野真吾 (本部)

▽功労章(15年以上勤続)

本部長 田中 翔 (本部)

本部長 渡邊真一郎 (本部)

本部長 増田英史 (本部)

本部長 大石勇輝 (本部)

班長 田村 翔 (第1分団)

部長 八木真那斗 (第4分団)

▽勤続功労章(10年以上勤続)

副分団長 益田流星 (第4分団)

団員 飯田圭悟 (第1分団)

団員 増田和人 (第1分団)

団員 松本泰樹 (第1分団)

団員 三輪大介 (第1分団)

団員 杉本 光 (第1分団)

団員 中西晋之介 (第2分団)

▽永年(25年以上)勤続団員の家族

に対する感謝状贈与

本部長 浅井 誠のご家族

本部長 坂本明久のご家族

静岡県消防協会榎原支部長表彰

▽特別功労章

分団長 三輪浩規 (第1分団)

分団長 田中利樹 (第2分団)

分団長 大石北斗 (第3分団)

▽功績章(10年以上勤続)

副分団長 益田流星 (第4分団)

団員 飯田圭悟 (第1分団)

団員 増田和人 (第1分団)

団員 松本泰樹 (第1分団)

団員 三輪大介 (第1分団)

団員 杉本 光 (第1分団)

団員 中西晋之介 (第2分団)

▽勤続功労章(5年以上勤続)

班長 吉松直樹 (第3分団)

班長 八木健次 (第4分団)

吉田町長表彰

▽永年勤続団員(25年以上勤続)

本部長 浅井 誠 (本部)

本部長 坂本明久 (本部)

▽優良団員(5年以上勤続)

班長 吉松直樹 (第3分団)

班長 八木健次 (第4分団)

▽永年(25年以上)勤続団員の家族

に対する感謝状贈与

本部長 浅井 誠のご家族

本部長 坂本明久のご家族

退職消防団員に対する
消防庁長官の報償(銀杯)

▽1号報償(25年以上勤続)

令和6年3月退職消防団員

元副団長 大石由記(勤続32年)

▽2号報償(15年以上勤続)

令和6年3月退職消防団員

元班長 八木雄飛(勤続15年)



「文化財防火デー」能満寺で防火訓練

1月26日の「文化財防火デー」にあわせ、1月25日に町消防団と吉田消防署が能満寺で文化財防火訓練を実施しました。訓練は能満寺北側の山林から火災が発生したことを想定。本堂への延焼を防ぐため、地下式消火栓、防火水槽から水をくみ上げ、ポンプ車と可搬ポンプを經由し、本堂北側の山林へ放水しました。



入園前の時間を親子で楽しもう 「わんぱく教室」の参加者を募集します

中央児童館では、2才児の親子を対象に、体操・工作・ふれあい遊びなどが楽しめる「わんぱく教室」を開催しています。親子で参加して、リフレッシュしませんか。

対象

令和4年4月2日～令和5年4月1日に生まれた未就園児の親子（定員20組）

期間

4月～令和8年3月
（月1回 金曜日）

時間

10:00～11:00

参加費

未就園児1人につき100円/回

申込方法

中央児童館にある申込用紙に必要事項を記入の上、申し込んでください。

申込期間

3月1日(土)～(先着順)
※月曜日、第3日曜日、祝日は除く

問い合わせ

中央児童館
☎32-3401

9月の避難訓練
消防車に乗ったり、
AEDの使い方を消防署の方に教えてもらったりしました。

9月にわんぱく教室の参加者を再度募集します。10月に、2才になっている子どもさん、ぜひ参加してください。8月の児童館だよりでお知らせします。



物価高騰の負担感が特に大きい低所得世帯の負担を軽減 住民税非課税世帯に給付金を支給

物価高騰による負担感が特に大きい低所得世帯の負担軽減を図るため、給付金を支給します。給付金を受け取るためには確認書または申請書による手続きが必要です。今後、支給対象と見込まれる世帯に係書類を発送しますが、発送時期などの詳細は随時町ホームページまたはLINEでお知らせします。

給付金を装った詐欺に注意してください。不審な訪問、電話、メールなどがあつた際は、牧之原警察署や警察相談専用電話(☎110)へ連絡してください。町からATMの操作、支給のための手数料の振り込みを依頼すること、クレジットカードや預金通帳をお預かりすることはありません。

	対象	給付額
①	令和6年12月13日時点で町の住民基本台帳に記録されている、世帯全員が「令和6年度住民税均等割非課税」である世帯	1世帯あたり 3万円
②	①のうち18歳以下(平成18年4月2日生まれ以降)の子どものがいる世帯	児童1人あたり 2万円

支給対象外の世帯

- ・税情報が不明な人がいる世帯
- ・世帯員全員が課税されている親族からの住民税上の扶養を受けている世帯
- ・租税条約による免除の適用の届出によって住民税均等割が課されていない人を含む世帯

問い合わせ
福祉課 社会福祉部門 ☎33-2104

原付や軽自動車税の課税は4月1日が基準 登録変更手続きは済んでいますか

軽自動車税は、毎年4月1日時点で登録している原付や軽自動車の所有者に課税されます。廃車の手続きをせずに放置している人や他人に譲渡してまだ名義変更の手続きをしていない人などは、廃車、名義変更の手続きを必ず済ませるようにしてください。また他市区町村から町内に転入した人で、原付や軽自動車の登録住所が旧住所のままになっている場合は、住所変更の手続きをしてください。車種により手続きをする場所が異なります。各車種の登録変更の手続き場所は下記の表の通りです。



※静岡ナンバーの登録については、最寄りのモーターズや榛原家用自動車協会(牧之原市静波1725-18 ☎22-0010)でも手続きを代行しています。
問い合わせ
税務課 収納管理部門
☎33-2109

車種	ナンバー	手続き場所
原動機付自転車(125cc以下) 小型特殊自動車	吉田町	吉田町役場1階 税務課 (必要なもの)ナンバープレート・標識交付証明書・本人確認書類
軽二輪車 (125cc超～250cc以下)	静岡	中部運輸局静岡運輸支局 静岡市駿河区国吉田2丁目4-25 ☎050-5540-2050 ※県外で廃車、譲渡された場合は税務課に連絡してください。
二輪の小型自動車 (250cc超)		
軽自動車 (三輪・四輪)	静岡	軽自動車検査協会静岡事務所 静岡市駿河区国吉田1丁目1-26 ☎050-3816-1776

よしだちよこつと運動教室の参加者募集 ちよこつとした運動で生活習慣病予防

歩くことは、生活習慣病や骨粗しょう症予防などに良いとされており、普段動いていない人でも取り組みやすい運動です。今回、誰でも続けられる「ちよこつとした」運動教室を行います。この機会に、無理なく続けられる運動習慣を身に付けませんか。

対象 町内在住の人
内容 ・家の中でもできる簡単な運動
・歩き方教室
参加費 無料
申込方法 3月7日(金)17:00までに電話または保健センター窓口で申し込みしてください(先着30人)。

日時 3月8日(土) 9:00～11:30
場所 総合体育館アリーナ
※室内用シューズを持参してください。

問い合わせ
健康づくり課(保健センター)
☎32-7000

「水道水質検査計画(案)」を策定 皆さんの声を聞かせてください

上下水道課では水質基準に適合した水道水を供給するため、毎年度水道水質検査計画を策定し、その計画に基づいて水質検査を実施しています。このたび令和7年度の計画(案)を策定しましたので、公表し町民の皆さんからの意見を募集します。

公表方法
・町ホームページ・上下水道課窓口
※平日8:15～17:00
・情報コーナー(役場1階ロビー)
※平日、日曜開庁実施日の8:15～17:00

募集期間 2月25日(火)～3月11日(火)
問い合わせ 上下水道課 水道工務部門
☎33-2128

地震だ、津波だ、すぐ避難！少しでも早く、少しでも高く津波避難訓練を実施します

東日本大震災の教訓を踏まえ、津波避難訓練を実施します。地震や津波は、いつ襲ってくるかわかりません。日頃から、正しい情報を入手するとともに、津波避難場所や避難路などの確認を通じて、どんな時でも避難できる対策（家の耐震化・家具の固定・窓ガラスの飛散防止、非常用持出品の用意など）をしておきましょう。自分や家族、大切な人の命を守るためにも積極的に訓練に参加し、地域の防災力を高めましょう。

実施日時
3月9日(日) 8:30～9:30
※8:30に訓練地震発生を同報無線によりお知らせします。

重点項目
早期避難意識と備蓄の徹底、要配慮者への支援体制の検証など

問い合わせ
防災課 防災部門
☎33-2164

防災情報の収集手段の詳細はコチラから▶



放課後児童クラブ支援員を募集 子どもたちと楽しく働きませんか

放課後や夏休みなどに子どもたちと一緒に過ごし、成長をサポートする支援員を募集しています。初めての人、資格がない人も大歓迎。子どもと接することが好きな人は支援員として働きませんか。

給料(時給)
1127円(各種保険・手当あり)
※放課後児童支援員の資格を持っている人は+185円

勤務時間(応相談)
13:00～18:30のうち5時間
※学校休業日の場合
7:30～18:30のうち6時間
休日
土日・祝日・年末年始

問い合わせ
こども未来課 児童福祉部門
☎33-2153

静岡県広報コンクール 広報紙とPR動画が最優秀賞を受賞

県広報コンクールの審査会が1月17日～22日に行われ、「広報よしだ」が広報紙(町)部門で最優秀賞、一枚写真部門で優秀賞、組み写真部門で奨励賞を、昨年12月に公開した町PR動画が映像部門で最優秀賞を受賞しました。同コンクールは昨年中に発行された県内自治体や団体の広報媒体を対象に実施。本年度は、広報紙や写真など6部門に応募のあった95点の作品を報道関係者やデザイナーなどが厳正に審査し、受賞作品を決定しました。最優秀賞を受賞した作品は、全国広報コンクールに県の代表として推薦されます。広報紙の取材や動画制作に協力していただいた皆さん、本当にありがとうございました。皆さんの活動や頑張り、すてきな笑顔が評価された結果です。これからは町政情報をわかりやすくお届けすることはもちろん、町内外の皆さんによしだの魅力を発見してもらえるよう頑張ります。

一枚写真部門で優秀賞を受賞した2024年2月号表紙(はたちの集い)▶
▼組み写真部門で奨励賞を受賞した2024年5月号4・5頁(小学校入学式)

▼映像部門で最優秀賞を受賞した町のPR動画。ひかりんちよんさんが大使継続をかけて5つのミッションに挑戦しています。動画視聴は2次元コードから



▲広報紙部門で最優秀賞を受賞した2024年11月号町内小中学校の授業風景を紹介するとともに児童・生徒や保護者、教師にもインタビュー。全国が注目する町のICTを活用した教育を特集しました。

問い合わせ
企画課シテイプロモーション部門
☎33-2135



イベント情報

ワールドフェスタ2025 in Yoshida

3月2日(日) 13:00～16:00

場所 片岡会館 入場料 無料

会場では各国の料理が振る舞われ、外国の踊りや音楽が披露されるなどにぎやかな雰囲気に包まれます。申し込みは不要。ぜひ家族や友人を誘って、参加してください。

国際交流協会 会員を随時募集中!!

協会では、一緒に活動する仲間を随時募集しています。資格は不要です。「明るく楽しく、国際交流!」をモットーに和気あいあいと活動しています。興味のある人は、連絡してください。

☎町国際交流協会事務局 企画課 企画調整部門 ☎33-2136



3月8日(土) 場所 学習ホール

ライブ 14:00～15:30
ミニマルシェ 11:00～16:30

頂-ITADAKI-は2024年の開催を持って幕を閉じましたが、長年お世話になった吉田の地への愛と感謝の気持ちを込めて、家族向けイベントを開催します。

ライブ鑑賞にはチケットが必要です。チケットは事前予約制(大人3,000円、中学生以下無料)。※ミニマルシェは誰でも参加できます。詳細はオフィシャルサイトを確認ください。



7・8年度競争入札参加資格 入札参加資格申請を受け付けています

令和7・8年度「建設工事」「測量・建設コンサルタント等」「物品製造等」の入札参加資格申請を受け付けています。入札参加を希望する場合は、所定の様式に必要な事項を記入し、期間内に申請してください。

受付期間
2月28日(金)まで
※土日祝日は受け付けできません。

提出書類
町ホームページ「入札契約情報」内の「一般競争(指名競争)参加資格審査申請」に掲載しています。納税証明書はオンラインで請求することができます。詳細はe-taxホームページで確認してください。

問い合わせ
財政管理課 契約管理部門
☎33-2133

令和7年3月31日をもって 土地台帳の閲覧制度を廃止します

町では、法務局の登記情報をもとに土地台帳を整備し、閲覧制度を実施してきましたが、旧土地台帳法が廃止・不動産登記法が改正されていること、個人情報保護法の施行・住民基本台帳法の改正に伴う個人情報保護意識の高まりなどを考慮し、3月31日をもって制度を廃止することとしました。町の登記情報は、オンラインの登記情報提供サービスまたは静岡地方法務局藤枝支局で取得することができます。

町の登記情報取得方法

①オンラインで取得する場合

登記情報提供サービス



②法務局で直接取得する場合

静岡地方法務局藤枝支局 (藤枝市青木一丁目4番1号) ☎054-641-1158

問い合わせ
建設課 土木管理部門
☎33-2124

大会結果

(各部門第3位まで)

ロングコース11.8*₀(参加チーム数)

総合優勝 Monkey' Beans [38分49秒]



一般男子の部 (30)

- ① Monkey' Beans [38分49秒]
- ② リニア [39分55秒]
- ③ TMRC A チーム [42分48秒]

町内会の部 (22)

- ① 山八組駅伝部 A [42分39秒]
- ② 東村壮年会 A [47分59秒]
- ③ 上組アラウンド40 [51分40秒]

中学生男子の部 (10)

- ① 吉田中学校 陸上競技部 A [42分57秒]
- ② いざかやみつばち [43分45秒]
- ③ 即席チーム [45分36秒]

ショートコース6.15*₀(参加チーム数)

総合優勝 吉田中央自強野球スポーツ少年団 A [23分10秒]



一般女子の部 (6)

- ① チームまぐれ [31分44秒]
- ② ちゃんぷるうがあるぞ [31分49秒]
- ③ CENTRAL [32分01秒]

中学・高校生女子の部 (10)

- ① Cheese!!A [25分08秒]
- ② 限界受験生ガールズ [25分46秒]
- ③ 吉田中学校 陸上競技部 [25分59秒]

小学生男子の部 (15)

- ① 吉田中央自強野球スポーツ少年団 A [23分10秒]
- ② 吉田中央サッカー少年団 6年 B [23分41秒]
- ③ 吉田中央サッカー少年団 6年 C [24分11秒]

小学生女子の部 (8)

- ① 静岡吉田 AC A [24分32秒]
- ② 吉田女子ミニバス BLACK [25分42秒]
- ③ 吉田女子ミニバス WHITE [25分52秒]

シニアの部 (2)

- ① 富士フィルムシニア [27分34秒]
- ② 親父坂46 [30分15秒]



第37回吉田町駅伝大会

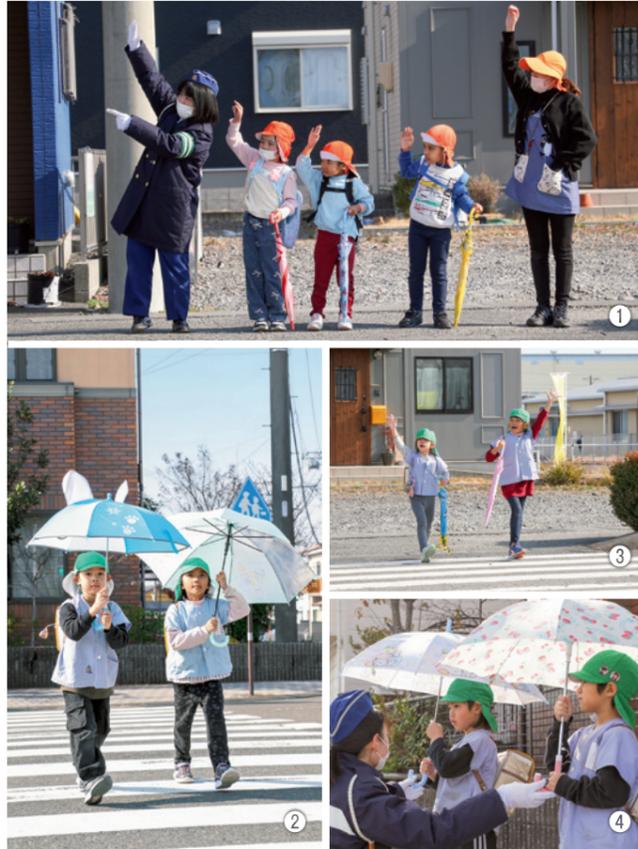
雨天の中 タスキリレーで 思いつなぐ

初春の吉田路をタスキでつなぐ「第37回吉田町駅伝大会(町体育協会、町教育委員会主催)」が1月19日、吉田中学校グラウンドを発着点に開催されました。今大会から、交通状況などを考慮し、コースの一部変更と、区間を5区間から4区間に変更して開催。町内会やシニアなど8部門に加え、オープン参加の障害を抱える子とその親で構成される「ぼっかばかランニングクラブ」や自衛隊を含めた108チーム約500人が参加しました。11.8*₀のロングコースと6.15*₀のショートコースに分かれ、健脚を競いました。

開会式では、吉田中陸上競技部の今村空輝さんが「【技とマナーで勝負】のスローガンを下に、タスキ一本に染み込んだ汗と涙を最後まで全力でつなぎきることを誓います」と力強く宣誓。当日はあいにくの雨模様でしたが、沿道には大勢の観客が集まり、選手たちは大きな声援を受けながらゴール目指して懸命にタスキをつないでいました。

右 保育園で就学前交通教室 左右、前後の確認で安全に

来年度小学校に入学する年長園児を対象に町内保育園で就学前交通教室が開かれました。そのうち、すみれ保育園・こども発達支援事業所では1月24日に24人の園児が傘差し歩行などに挑戦。最初に交通安全指導員から道路の歩き方や信号の見方、傘の持ち方などを学んだ後、かばんを背負い、2人1組で傘を持って実際に道路を歩き、横断歩道を渡る練習をしました。園児たちは駐車場の出入口や交差点の手前で安全を確認しながら、同園前の道路を横断しぐるとまわって往復しました。「曲がり角や駐車場、道路をわたるときは必ず止まって左右前後を確認して。道を歩くときは右側を1列で歩いてね」と指導員。横断歩道の渡り方も教わり、行きは傘を閉じたまま、帰り道は傘を差した状態で横断し、渡り終えたら止まってくれたドライバーにお辞儀をしていました。



1 横断歩道の手前で左右前後の安全確認 2 帰りの横断歩道は傘を差して横断 3 元気よくピンッと手を挙げて道路を横断 4 指導員から「傘をまっすぐ両手で持って、顔が隠れないようにね」と教わる児童

住吉小・中央小・自彊小で書き初め会 筆一筆丁寧に 最高の1枚を

町内の3小学校で、それぞれ全校児童が参加して書き初め会が開かれました。1・2年生は教室でフェルトペンを使った硬筆を、3～6年生は体育館で学年ごとに時間をずらして毛筆で清書。静寂に包まれた会場の中で、児童たちは手本を見ながら、文字の止めやはらいに気を付け、約2時間にわたって真剣な表情で筆を走らせていました。

児童たちは、何枚も書き上げた作品の中から最も上手に書けた1枚を選んで提出。体育館の脇ステージ上には、地区や町主催の書き初め展へ出品する児童たちの作品がずらりと並びました。

書き初め会に初めて挑戦した中央小3年生の牧野りささんは、「硬筆のときと違って用紙が大きいので、文字の大きさや配置など一枚の中でバランスよく書くのが難しかった」と話していました。



1 体育館で一斉に筆を走らせる児童たち 2 渾身の作品を書こうと時間ギリギリまで書き続ける児童 3 止めやはらいなどに気を付けながら力強い筆運び 4 書き初め会終了後に雑巾で墨の汚れを掃除 5 体育館の脇にずらりとならぶ作品



▲地域ボランティアスタッフのサポートの下、餅つきを体験する参加者

お正月だよ！全員集合 かわしりっ子まつり コマ回しや餅つき 正月の行事を体験

川尻区地域教育推進協議会「かわしりっ子わんぱくサークル」は1月13日、正月ならではの遊びや餅つきなどが体験できるイベントを川尻会館で開催しました。親子連れなど85人が参加し、イベント前半はけん玉やお手玉、コマ回しなど体験してまわるスタンプラリーに挑戦。イベント後半は、地域のボランティアの皆さんの協力の下、子どもたちが餅つきを体験しました。餅つきの後は、つくたての餅をあんこやきな粉と一緒においしそうに頬張っていました。イベントの最後には、お菓子まきも行われ、会場内は多くの人でにぎわいました。



▲表彰式終了後、自分の作品の前で町長と記念撮影する受賞者

第77回静岡県書き初め展榛南地区展 榛南地区書道教室の生徒らの力作ずらり

第77回静岡県書き初め展榛南地区展（県書道連盟主催）が1月24日～26日、中央公民館で開かれました。牧之原市と吉田町の書道教室に通う生徒などが提出した作品760点のうち、大賞、準大賞、特別賞、特選に選ばれた144点が展示されました。26日には表彰式が開かれ、受賞者に賞状やトロフィーが手渡されました。大賞を受賞した皆さんは次の通り（町内のみ・敬称略）。静岡県知事賞▷藤岡かや／静岡県議会議員賞▷本橋康／静岡県書道連盟会長賞▷本橋はな▷山田瑞希▷大石穂香／吉田町長賞▷増田くるみ▷杉本野々花▷勝見咲礼／牧之原市長賞▷寺田蒼空

関係団体と協力し死亡事故ゼロ継続目指す

町内での交通死亡事故ゼロの日数が1月1日で連続500日を達成し、吉田町が県交通安全対策協議会（鈴木康友会長）から交通優良市町として表彰されました。連続500日を達成したのは、今回で9度目。受賞にあたって、1月14日に表彰状伝達式が役場で開かれ、たてやまひろゆき之原警察署長ら10人が出席。入戸野明県くらし交通安全課長から田村町長に表彰状が手渡されました。田村町長は「関係団体と協力し、繰り返し交通安全を呼びかけ、死亡事故だけでなく、交通事故ゼロを目指して全力を尽くしたい」と話しました。



▲入戸野県くらし交通安全課長から表彰状の伝達を受ける田村町長

町内保育園とこども発達支援事業所年長児が学校給食体験 おいしい給食楽しみ 待ち遠しい小学校生活

町内の各保育園で、来年度小学校に入学する年長児が学校給食を体験しました。吉田榛原学校給食共同調理場の栄養教諭蒔田千晴先生を講師に招き、園児たちは配膳から片づけまでの仕方を学びました。わかば保育園では、1月15日に年長児37人が体験し、均等に配膳できるように「このくらいかな～」と友達と相談しながらご飯やおかずを上手によそって盛り付けました。上手に配膳した後は、元気な「いただきます！」を合図に、教えてもらった正しい姿勢で給食をおいしそうに頬張り、小学校入学への期待に胸を弾ませていました。



▲小学校入学前の練習として、先生に教えてもらったとおりに給食を配膳する園児たち

案内 電柱の上にカラスの巣を見つけたら連絡して

春が近づくとカラスが産卵のために電柱に巣を作ります。巣の中には針金などの金属が入っていることがあり、停電の原因となることがあります。電柱の上にカラスの巣を発見した時は、連絡してください。

問合せ先 中部電力パワーグリッド株式会社
☎0120-985-232

案内 児童手当のお知らせ

児童手当法の一部改正に伴い、世帯状況に応じて申請が必要な場合があります。申請が済んでいない場合は、3月31日(月)までに、こども未来課窓口または郵送で必要書類を提出してください。

問合せ先 こども未来課児童福祉部門
☎33-2153

案内 「介護予防体操inはあとふる」は平日毎日開催

日時 月曜日～金曜日(祝日除く) 14:00～(15分程度)
場所 はあとふる1階壁画前
▶飯田講師の指導日 2月28日(金)
▶吉村講師の指導日 3月4日(火)

※参加費無料、予約は不要です。
問合せ先 福祉課高齢者福祉部門
☎33-2105

案内 看護師を目指す人を奨学金で応援します

看護師になり、地域医療を通じて地元へ貢献しませんか。看護師を目指す皆さんが、勉学に専念できるよう、奨学金制度を設けています(学校区分なし)。
上限額▶榊原総合病院組合 5万円/月
▶医療法人徳洲会 5万円/月

※榊原総合病院への就職希望者は併用することができます(最大10万円/月)。規定の施設に常勤の看護師として勤務したときは返済が全額免除。
榊原総合病院職員を募集中

一緒に働く仲間を募集しています。
詳細はコチラから▶

病院で働くスタッフの日常を中心に榊原総合病院公式Instagramで情報発信中です。ぜひご覧ください。

問合せ先 榊原総合病院組合 ☎22-9510(遠藤)
榊原総合病院総務課 ☎22-1131(吉田)

案内 国家公務員採用試験を実施します

人事院は、2025年度国家公務員採用試験を実施します。申込方法や受験案内などは2次元コードから確認してください。各試験の申し込みはインターネットより行ってください。

▶総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)
受付期間 2月25日(火)まで
試験日 3月16日(日)
▶一般職試験(大卒程度試験)
受付期間 2月20日(木)～3月24日(月)
試験日 6月1日(日)
問合せ先 人事院中部事務局第二課試験係 ☎052-961-6838

募集 令和7年度「チャレンジ教室」の講師を募集

地域の子どもを地域で育むために実施している「チャレンジ教室」では、学校では学べない将棋や生け花、折り紙、ボディボードなど小学生を対象にさまざまな体験をさせてくれる講師を募集します。特別な資格は必要ありません。

内容 スポーツ・音楽・芸術など
募集締切 2月28日(金)
問合せ先 生涯学習課社会教育部門 ☎33-2152

募集 地域で子どもを育む活動スタッフを募集

町内の全4地区(住吉区・川尻区・片岡区・北区)では「地域の子どもは地域で育む」を合言葉に、地域教育推進協議会を立ち上げ、伝統行事や農業体験などさまざまな活動を展開しています。各地区の協議会では、子どもたちと一緒に活動してくれる活動スタッフを募集しています。

問合せ先 生涯学習課社会教育部門 ☎33-2152

募集 家族介護交流会の参加者を募集

介護者同士で交流を深め、悩みや経験を共有しませんか。
日時 3月14日(金) 13:30～15:00
場所 健康福祉センター

はあとふる2階研修室
対象 町内の在宅介護者(先着25人)
内容 介護者同士の交流会、介護予防体操
申込締切 3月12日(水)
問合せ先 地域包括支援センター ☎33-2323

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

3月の講座	
開催日	講座名
1日(土)	バナナからDNAを取り出してみよう!(2回実施) 13:00～14:30 15:00～16:30
2日(日)	コイルと磁石、電池を使って、モーターを作ろう(2回実施) 13:00～14:30 15:00～16:30
8日(土)	昆虫の一年を考えよう 10:15～11:45
9日(日)	草木の一年を考えよう 10:15～11:45
9日(日)	ビー玉と虫めがねを使って望遠鏡を作ろう(2回実施) 13:00～14:00 14:30～15:30
23日(日)	坂道を歩くロボットを作ろう(2回実施) 13:00～14:30 15:00～16:30
29日(土)	コマなど回るもので遊ぼう 13:00～14:30
30日(日)	理科に興味がある人、全員集合!(参加費無料) 13:00～15:00

対象 小学生以上
参加費 100円
申込方法 ①希望講座②学校名③学年④氏名⑤住所・電話番号⑥保護者氏名を電話または同館窓口で直接申し込んでください。
申込時間 12:00～17:00(木・金・第3火曜日を除く)
問合せ先 ちいさな理科館 ☎34-5533

ワンストップ相談窓口 生活の困りごと相談してください

役場1階の福祉課窓口では、生活困窮やひきこもり、8050問題などさまざまな生活の困りごとの相談に応じる「ワンストップ相談窓口」を設けています。どこに相談したらいいかわからない悩みを抱えている場合は悩まず、相談してください。

相談日時 月～金曜日 8:15～17:00
※ワンストップ相談はメールでも受け付けています。受付時間内に窓口に行くことができない場合などにぜひ利用してください。
問合せ先 福祉課社会福祉部門 ☎33-2104
✉fukushi@town.yoshida.shizuoka.jp

<p>子どもの相談室 相談日 毎週火～金曜日(祝日除く) 時間 8:30～16:30(水・木曜日は12:00まで) 場所 役場5階相談室 ※相談がある人は予約してください。 問合せ先 学校教育課 ☎33-2151</p>	<p>知的障害者相談 相談日 3月4日(火) 時間 13:30～15:30 場所 はあとふる1階 ※相談がある人は予約してください。 問合せ先 相談員 藤田 ☎090-7689-2333 相談員 芝 ☎32-3065</p>	<p>心の病相談 相談日 毎週土・日曜日 時間 9:00～17:00 ※相談がある人は電話で予約してください。予約を受け付けた後、相談場所を連絡します。 問合せ先 相談員 宮本 ☎090-8955-0360</p>	<p>子育て相談 子育てに関する相談を随時受け付けています。 相談日 毎週月～土曜日(第3日曜日(祝日除く)) 時間 9:00～16:00 場所 子育て支援センター 問合せ先 子育て支援センター ☎28-7034</p>
<p>心配ごと相談 相談日 3月12日(水)・26日(水) 時間 13:30～16:00(受付は15:30まで) 場所 健康福祉センターはあとふる1階ミーティングルーム 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800</p>	<p>司法書士権利擁護相談 成年後見制度や相続など 相談日 3月19日(水) 時間 13:30～16:30 場所 健康福祉センターはあとふる1階相談室 ※1週間前までに予約してください。 問合せ先 社会福祉協議会 ☎34-1800</p>	<p>無料法律相談 トラブルや法律問題などについて弁護士に相談できます。 相談日 3月5日(水)・19日(水) 時間 13:30～16:30 場所 役場2階会議室 相談時間 1人30分間 ※相談がある人は予約してください。 問合せ先 総務課 ☎33-2131</p>	<p>日曜開庁実施日 窓口業務を中心に81業務を実施しています。 開庁日 3月2日(日)・9日(日)16日(日)・23日(日)・30日(日) 時間 8:15～12:00 13:00～17:00 問合せ先 総務課 ☎33-2132</p>
<p>建物の無料相談 相談日 3月2日(日)・9日(日)23日(日)・30日(日) 時間 10:00～12:00 場所 中央公民館2階IT講習室 ※相談がある人は予約してください。 問合せ先 都市環境課 ☎33-2161</p>	<p>消費生活相談 消費生活相談員による相談 相談日 毎週火・金曜日(祝日除く) 時間 9:00～16:00 場所 役場6階産業課 上記以外でも随時受け付けています。事前に連絡してください。 問合せ先 産業課 ☎33-2122</p>	<p>高齢者相談 介護予防、認知症、虐待など 相談日 毎週月～金曜日(祝日除く) 時間 8:15～17:00 場所 健康福祉センターはあとふる2階地域包括支援センター 問合せ先 ☎33-2323</p>	<p>無料税務相談 相続税、土地取得税、贈与税など税全般について相談できます。 相談日 3月26日(水) 時間 13:30～15:30 場所 役場2階会議室 ※相談のある人は予約してください。 問合せ先 東海税理士会島田支部 ☎0547-37-6575</p>
<p>創業支援相談 創業支援ネットワーク事業は相談から創業実現まできめ細やかにサポートします。 相談日 月～金曜日(祝日除く) 時間 9:00～16:00 場所 役場6階産業課 問合せ先 産業課 ☎33-2122</p>	<p>創業無料相談「よしサポ」 創業(経営も可)について専門相談員に相談できます。 相談日 3月7日(金) 時間 9:30～15:30 場所 北オアシスパーク ※相談がある人は予約してください。 問合せ先 まちづくり公社 ☎33-2700</p>	<p>一般廃棄物最終処分場(工ボ池)休日搬入日 搬入日 3月9日(日)・23日(日) 時間 13:30～14:30 ※搬入する場合は月～金曜日(祝日除く)に事前予約してください(搬入物の写真、車両番号が必要)。 問合せ先 都市環境課 ☎33-2102</p>	<p>清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日 搬入日 3月1日(土)・9日(日)15日(土)・23日(日) 土曜日 8:30～12:00 日曜日 8:30～12:00 13:00～15:00 住所、氏名、ごみの種別を申告 問合せ先 清掃センター ☎24-0530</p>



アレルギーってなに？

現在、国民の約2人に1人が何らかのアレルギー疾患があると言われています。アレルギー疾患のある人もない人も、情報を見極め、正しい知識を身に付けましょう。

アレルギーってなに？

私たちの体には、細菌や寄生虫などから、身を守るための「免疫」という仕組みがあります。免疫が環境やライフサイクルの変化で異常を起こし、くしゃみ、発疹などの症状を起こす状態を「アレルギー」と言います。アレルギー疾患には、食物アレルギー、アレルギー性鼻炎(花粉症を含む)、アレルギー性結膜炎、気管支喘息などがあります。

花粉症

花粉症は花粉に対するアレルギーです。数年、数十年かけて花粉を繰り返し浴び、抗体の量が増加するとくしゃみや鼻水、目のかゆみや涙目などの花粉症の症状が出現するようになります。花粉の飛散する時期は種類によって異なりますが、スギ花粉は2〜4月に飛散します。

花粉症の予防法

- ①花粉を避ける
 - ・顔にフィットするマスクや眼鏡を装着する
 - ・花粉飛散の多い時間帯(昼食前と夕方)の外出を避ける。
- ②花粉を室内に持ち込まない
 - ・ウール素材の衣服の着用を避け、花粉がつきにくく露出の少ない服装を心掛ける。
 - ・手洗い、うがい、洗顔、洗髪で花粉を落とす。
 - ・窓を開ける幅を狭くし、レースのカーテンをする。
 - ・洗濯物や布団の外干しを控える。

受診のタイミング

毎年症状が出る人は、本格的な花粉飛散開始の1週間前までに、医療機関や薬局で薬を準備し、使用を開始しましょう。飛散開始時期や症状がごく軽いつきから薬の使用を開始することで、症状を抑えられると言われています。これまで花粉症と診断されていなくても、くしゃみなどの花粉症と思われる症状が出た人は、早めに医療機関で診断を受けましょう。

江戸時代の一大メディア 日本絵画

令和7年の大河ドラマでは、「江戸のメディア王」と評される葛屋重三郎の生涯を描いています。彼は文学作品や絵画など、さまざまなジャンルのメディアを発信し続けました。

今月はその中の「日本絵画」にスポットを当て、本を紹介し

◎関連図書

『葛屋重三郎とその時代』

ペン編集部編

6つのテーマで構成され、葛屋重三郎の偉業、生涯から彼に才能を見いだされた芸術家や江戸時代のメディア事情まで、幅広く知ることが出来ます。作品の写真も豊富で、ドラマへの理解が深まります。



『見かたがわかればもっと面白い!日本絵画の教科書』

古田亮 監修/ナツメ社

日本絵画に初めて触れる読者に向け、写真や人物のイラストで日本絵画の見かたを解説しています。有名な作品から通なまでの、170点以上の作品を掲載。コラムも情報が多く、楽しく読むことができます。



『若冲になったアメリカ人 ジョー・D・プライス物語』

ジョー・D・プライス 著

山下裕二インタビュアー/小学館 プライス氏は伊藤若冲作品の世界的コレクターで、日本で若冲が再評価されるきっかけを作った人物です。若冲愛にあふれる人生を語ったインタビューを通じて、江戸時代日本美術のすばらしさがわかる1冊です。



◎映画会のお知らせ

日時 3月9日(日) 14:30~ 場所 図書館1階視聴覚ホール 作品 『漂流ポスト』 (上映時間30分)

東日本大震災で親友の恭子を亡くした園美は、心のどこかで死を受け入れられず日々を過ごしていた。過去と向き合う中、震災で亡くなった大切な人へ届けたい言葉・伝えることができなかつた想いを綴った手紙が届く『漂流ポスト』の存在を知った園美は、心の復興を遂げることができるとあるのか? ※作品内容はDVDパッケージの解説から引用

2月 図書館休館日のお知らせ							3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1							1
2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

●は休館日 開館時間 月~木曜日 10:00~18:30 土・日・祝日 9:30~17:30

催し物のご案内

◎交流ストリート(2階交流ストリート)

- ▶吉田特別支援学校 児童生徒の作品展 2月22日(土)~3月3日(月) ※最終日は14:30まで
- ▶吉田町文化協会絵画部絵画展示 3月16日(日)10時から 3月23日(日)16時まで

◎2階おはなし室

- おはなし会 (赤ちゃん向け) 3月5日(水)・19日(水) 10:30~10:45 (幼児・小学生向け) 3月2日(日)・16日(日) 11:00~11:15

図書館おすすめの絵本をラジオで紹介しています

毎月第1木曜日11:25ごろからFM島田(76.5MHz)の「昼ドキ!聴かにや~RADIO」の中で「吉田町立図書館からのお知らせ」を放送し、子どもたちにおすすめの絵本を3冊紹介しています。番組で取り上げた絵本は児童室で展示し、貸し出しています。

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 ☎33-2300 URL https://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/

※日程や開催内容について変更する場合があります。最新の情報は図書館にお問い合わせください。

乳幼児の健診・健康相談のご案内
母子健康手帳交付
毎週月曜日 8:15~16:45 健康づくり課 ☎32-7000
肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付
中部保健所(予約制) ☎054-644-9273
町民健康相談
3月3日(月)9:30~11:00 よりよい健康づくりのため保健師や管理栄養士が個別相談に応じます。健康づくり課 ☎32-7000
不妊・不育相談
専門家による電話、面接相談(予約制) 毎週火曜 10:00~19:00 毎週木・土曜 10:00~15:00 県不妊・不育専門相談センター ☎080-3636-3229

3月の休診日当番医

診療時間 9:00~17:00 ※その日の診察状況により変わることがあります。

2日(日)	酒井内科医院 ☎55-1100 内・消	徳山整形外科 ☎33-0666 整
9日(日)	サガラ眼科 ☎53-2222 眼	はやかわ内科医院 ☎33-1266 内・呼・アレ・循内
16日(日)	御前崎市家庭医療センター しろわクリニック ☎23-3211 内・小・外・整・皮	えんどうこどもクリニック ☎22-7373 小
20日(木)	堀口外科医院 ☎52-5858 外・呼・胃・肛・整	佐故医院 ☎22-7010 内・外・胃
23日(日)	渥美医院 ☎52-0583 内・小・循・胃	さかい耳鼻咽喉科医院 ☎34-1818 耳
30日(日)	えのきだクリニック ☎23-3633 消内・内	かわしりこどもクリニック ☎33-0555 小

志太・榛原地域救急医療センターでは入院を要しない夜間の救急(初期救急)に対応しています。必ず事前に電話で問い合わせしてから保険証や各種受給者証、お薬手帳を持参し受診してください。

診療時間 月~金 19:30~22:00 土・日 19:30~翌朝7:00 診療内容 内科・小児科 ☎054-644-0099

変更になる場合がありますので医療情報ネット(ナビイ)で確認してください。





かがやく笑顔

Happy Birthday



YOSHIDA
2月生まれ

ハッピーバースデー



やぎ そら
八木 空くん (2歳・川尻)
毎日笑顔で過ごせるように家族
みんないつもそばに居るよ。



ほんだ
本田カビヤちゃん (3歳・川尻)
Happy Birthday !!
いつもニコニコカビヤちゃん



にとう まひろ
仁藤真広くん (3歳・川尻)
いつも癒やしの笑顔をありがと
う♡元気に大きくなってね♪



かつ みる あ
勝見瑠愛ちゃん (1歳・神戸)
いつもニコニコなるあ♡産まれ
てきてくれてありがとう!!



あかまつ みお いつき
赤松湊ちゃん 樹くん (1歳・神戸)
みおちゃん いつくん
だいすきだよ♡



おお の めくる
大野 周くん (2歳・住吉)
たくさんのかわいいをありがと
う♡ のびのび大きくなあれ♪



しげ の ふう か
茂野楓加ちゃん (1歳・神戸)
にこにこふうちゃん。たくさん
遊んで大きくなってね。



もり いと あ
盛 絃 碧くん (3歳・片岡)
幼稚園楽しみなだね♪お友だち
いっばいできるといいね☆



つじ な の
辻 柳 希ちゃん (1歳・神戸)
1歳おめでとう!これからも元
気に笑って過ごそうね♡

**お子さんの
かがやく笑顔募集!**
3月号の対象者

▶町内在住で3月に1歳~3歳(令和4・5・6年の各3月生まれ)の誕生日を迎える
お子さんを9人募集します。二次元コードから応募してください。なお応募多数の
場合は抽選となります(掲載されたことがないお子さんを優先して掲載します)。
※抽選の結果は、当選した人へのみこちらから詳細について連絡します。
応募期限 2月20日(木)
問い合わせ 企画課 シティプロモーション部門 ☎33-2135



▲応募はコチラ

Editor's note

編集後記

今月号の表紙は私たちの集
いです。色鮮やかな振り袖や
真新しいスーツに身を包み、
友人との久しぶりの再会を喜
んだり、両親と一緒に記念撮
影したりと会場ではたくさん
の笑顔がこぼれていました。
自分がたちを迎えたときと
あわせ、式典会場に行つたの
は今回で5回目。お祝いム
ド全開の式典を取材しながら、
毎回私も幸せな気持ちにさせ
ていただいています。これも
広報担当の特権ですね。広報
担当4年目となると、過去に
取材したことがある子がいた
り、取材で知り合った方のお
子さんがいたりして、私自身
もその子の成長を感じられて
とてもうれしかったです。今
年で私は30歳。はたちを迎え
る人たちの年齢差も広がり、
はたちの皆さんの見方も変
わっているのでしようか(笑)。
今回撮影した写真は広報よし
ただけでなく、町公式インス
タグラムのリアル動画でも紹
介しています。まだ見ないな
い人はぜひご覧ください。
はたちを迎えられた皆さん、
おめでとうございます。
企画課シティプロモーション部門
滝浪翔馬